2026 年 7 月 15 日
株式会社ファミリーマート
株式会社 NTT ドコモ
NTT ドコモビジネス株式会社

ファミリーマート、NTT ドコモ、NTT ドコモビジネス、石川県能登地域における移動型販売店舗の運行の実証実験を開始

～平時・災害時の地域支援を担う移動型販売店舗の実用化を検討～

株式会社ファミリーマート(以下 ファミリーマート)、株式会社 NTT ドコモ(以下 ドコモ)、NTT ドコモビジネス株式会社(旧 NTT コミュニケーションズ株式会社、以下 NTT ドコモビジネス)は、2025 年 9 月に発表した平時および災害時において石川県の能登地域の住民の暮らしを支えることを目的とした協業の検討※1※2 に基づき、能登地域におけるファミリーマートのキッチンカー型の移動型販売店舗(以下 移動型販売店舗)の運行に関する実証実験(以下 本実証)を 2026 年 7 月 15 日（水）より開始します。

本実証により、移動型販売店舗が平時には買い物に不便を感じている地域住民の生活を支え、有事の際には被災地支援や情報・通信の拠点として機能することをめざします。

1. 背景

令和 6 年能登半島地震の際、各所で基地局などの故障により通信が遮断されるなど通信インフラに被害が及びました。さらには避難生活者が必要とする物資の把握が困難であったこと、および交通網の遮断により必要な物資を一部地域へ届けることができなかったことが課題となりました。また、能登地域では高齢化の進行と、商店や公共交通の減少などにより、日常の買い物にも不便を感じている住民が増加することが予見されます。

ファミリーマート、ドコモ、NTT ドコモビジネスの 3 社は、コンビニエンスストアを起点として石川県の能登地域の住民の暮らしを支えることで、このような課題を解決することをめざし、本実証を開始します。

2. 本実証の概要

本実証では、移動型販売店舗が有事の際は被災地へ駆けつけ、生活に必要な物資や情報を提供する災害支援拠点として、また平時は地域住民に向けた、持続可能な購買機会の提供の場として有効か検証します。

具体的には、2026 年 7 月 15 日（水）より輪島マリンタウンをはじめとする北陸地方を中心に運行を開始します。なお、本実証の走行場所は「docomo Sense®※3」による人流などの分析結果を踏まえ、地域のみなさまにご利用いただきやすい地域を選定しました。移動型販売店舗にはマルチチャージャー※4 や NTT ドコモビジネスが提供する衛星通信「Starlink Business※5」などの ICT 設備も搭載しており、住民向けの充電スポットや無料 Wi-Fi の提供も行います。詳細は別紙 1 をご確認ください。

<移動型販売店舗の様子>






3．移動型販売店舗の運行日時と場所

移動型販売店舗の運行日時と場所は以下の通りです。

日程/運行場所	7 月 16 日（木）10:00～14:00　輪島市 寄り道パーキング 七浦 7 月 17 日（金）10:00～14:00　輪島市 稲屋第一仮設団地 7 月 22 日（水）10:00～14:00　輪島市「まちのの間」 7 月 23 日（木）10:00～14:00　輪島市 本郷第一仮設団地 7 月 24 日（金）10:00～14:00　輪島市 三井第一仮設団地 7 月 25 日（土）10:00～14:00　輪島市 旧深見小学校前 7 月 29 日（水）10:00～14:00　輪島市 浦上第一仮設団地 7 月 30 日（木）10:00～14:00　輪島市 西脇第一・第二仮設団地付近 7 月 31 日（金）10:00～14:00　輪島市 里町第二仮設団地 8 月 1 日（土）10:00～14:00　輪島市 剱地第一仮設団地 8 月 5 日（水）～8 月 7 日（金）11:00～14:00　珠洲市 正院町第一団地仮設住宅

4．本実証における各社の役割

企業	**役割**
ファミリーマート	・移動型販売店舗の開発および運営 ・ファミリーマート店舗や移動型販売店舗の購買データの提供
ドコモ	・移動型販売店舗の走行場所検討における 「docomo Sense®」の提供 ・移動型販売店舗へのマルチチャージャーの提供
NTT ドコモビジネス	・移動型販売店舗への「Starlink Business」、「モビスキャ®※6」、デジタルサイネージ、蓄電池の提供

5．今後の展開

3 社は、本実証の成果を踏まえ、平時には買い物に不便を感じている地域住民に向けた、持続可能な購買機会の提供をめざします。加えて、災害時には避難所や仮設住宅への出動を想定し、飲料や食料、日用品といった生活必需品の提供のみならず、コーヒーや「ファミチキ」などのできたての飲食物の提供や通信インフラの拠点として、被災された方々の生活を継続的に支援することをめざします。

また、能登地域における移動型販売店舗の有効性や運用課題の検証を行い、地域の実情に即した運用モデルを確立するとともに、全国の支援が必要とされる地域への展開も視野に入れながら検討を進めます。

※1：協業の検討の詳細については、以下をご確認ください。
https://www.docomo.ne.jp/binary/pdf/info/news_release/topics_250919_g1.pdf

※2：ファミリーマートおよびドコモグループは石川県と包括協定を締結しており、石川県の地域活性化や被災地域の復旧・復興などに取り組んでいます。
「石川県と株式会社ファミリーマートとの連携と協力に関する包括協定」の詳細は、以下をご確認ください。
https://www.family.co.jp/company/news_releases/2009/20090520_08.html
「石川県と NTT ドコモグループとの包括連携に関する協定」の詳細は、以下をご確認ください。
https://www.docomo.ne.jp/info/news_release/2024/11/26_00.html

※3：「docomo Sense®」とは、d ポイントクラブの約 1 億会員データを活用し、深く正確にユーザーを理解できるドコモ独自の顧客プロファイリング AI エンジンです。詳細は以下をご確認ください。
https://ssw.web.docomo.ne.jp/marketing/strengths/sense/

※4：マルチチャージャーとは、複数の電子機器を同時に充電できる充電器のことです。

※5：「Starlink Business」とは、低軌道衛星である「Starlink」を活用した、衛星ブロードバンドインターネットサービスです。株式会社 NTT ドコモが Starlink 認定再販事業者として提供しています。詳細は以下をご確認ください。2026 年 7 月現在は移動しながらの利用は不可のため移動先で停止しての利用となります。
https://www.ntt.com/business/services/starlink-business.html

※6：「モビスキャ®」とは、市街地映像のビッグデータを利活用するためのプラットフォームです。ドラレコ映像と地図を連動させ、Web 検索で道路状況の確認が可能となります。詳細は以下をご確認ください。
https://www.ntt.com/business/services/mobiscan.html

＊「docomo Sense®」は株式会社 NTT ドコモの登録商標です。
＊「モビスキャ®」は NTT ドコモビジネス株式会社の登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先	
株式会社 NTT ドコモ	NTT ドコモビジネス株式会社
【報道機関】 株式会社 NTT ドコモ カスタマーサクセス部 パートナーコミュニケーション担当 pr-partner-ml@nttdocomo.com	【お客さま】 北陸支社 能登復興支援プロジェクトチーム ML:noto-ds_pr-ml@ntt.com
	【報道機関】 経営企画部 広報室 ML:pr-cp@ntt.com

【別紙 1】

移動型販売店舗について

設備・機能名※1	概要	画像
生活必需品などの物資提供	災害時に避難所や仮設住宅などへ出動し、食料、飲料、日用品など、被災生活に必要な物資を提供します。	
通信環境の提供（衛星通信「Starlink Business※2」および「PicoCELA※3」）	衛星通信「Starlink Business」と、低消費電力・広域エリアに対応した「PicoCELA」を組み合わせ、通信環境が不安定な地域において、住民向け Wi-Fi などの通信サービスを提供します。災害時は、非常用の通信環境を提供可能です。	
蓄電池	災害時を含め、外部電源が確保できない状況でも安定したサービス提供を支える電源です。	
マルチチャージャー※4	ドコモ以外のお客さまも含め、災害時などにスマートフォンなどの充電を行うことができます。	
「モビスキャ®※5」	ドライブレコーダーの映像から道路情報を収集し Web 検索を行うことで災害時などの道路状況の把握に活用します。	
デジタルサイネージ	平時には地域情報やイベント情報を発信します。災害時には、避難情報や支援情報などの重要なお知らせを発信します。	
「のとピッと※6」スポットとしての登録	能登デジタルライフライン推進協議会※7 が提供する能登地域向けのデジタル地域ポイント付与サービスです。 二次元コードによる移動型販売店舗へのチェックイン機能により、今後のサービス改善・地域施策へ活用します。	

※1：設備・機能の一部は予告なく終了する可能性があります。

※2：「Starlink Business」とは、低軌道衛星である「Starlink」を活用した、衛星ブロードバンドインターネットサービスです。株式会社 NTT ドコモが Starlink 認定再販事業者として提供しています。詳細は以下をご確認

ください。2026 年 7 月現在は移動しながらの利用は不可のため移動先で停止しての利用となります。
https://www.ntt.com/business/services/starlink-business.html

※3：「PicoCELA」とは、PicoCELA 株式会社が開発・提供する Wi-Fi アクセスポイント製品です。PicoCELA の技術である減衰量を軽減するマルチホップ伝送を活かすことで、各アクセスポイント間のネットワーク接続の無線化により、LAN 配線敷設コストと工事時間を極小化して容易な Wi-Fi エリアの構築が可能です。

※4：マルチチャージャーとは、複数の電子機器を同時に充電できる充電器のことです。

※5：「モビスキャ®」とは、市街地映像のビッグデータを利活用するためのプラットフォームです。ドラレコ映像と地図を連動させ、Web 検索で道路状況の確認が可能となります。詳細は以下をご確認ください。
https://www.ntt.com/business/services/mobiscan.html

※6：「のとピッと」とは、災害時の被災者把握の効率化・迅速化をめざし、平時から住民の方々に外出促進・健康増進などを提供する住民参加型サービスです。「のとピッと」は、NTT ドコモビジネスにて商標登録出願中です。

※7：「能登デジタルライフライン推進協議会」とは、平時から災害時までフェーズフリーで活用が可能な「デジタルライフライン」の構築を通じて、創造的復興及び持続可能な地域基盤の確立を図るため、県と能登 6 市町（七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町）で設立された協議会です。

*「モビスキャ®」は NTT ドコモビジネス株式会社の登録商標です。